

生乳価格が上昇し、乳製品価格は堅調

欧州委員会「牛乳乳製品市場観測サイト」2025年3月会合報告より

欧州委員会が開設している「牛乳乳製品市場観測サイト(Milk Market Observatory = MMO)」の経済委員会3月会合がビデオ会議方式で開かれた。同会合の報告書(*1)では、EUの牛乳乳製品市場の近況として、①2024年の生乳生産量は前年に比べて0.3%増加し、2025年1月は前年同期に比べて0.3%減少したこと、②2025年1月の生乳取引価格は1キロ当たり53.5ユーロセントとなり、前年同月より15%上昇し、この5年間の平均を25%上回ったこと、③平均乳製品価格は、脱脂粉乳を除き、この5年間の平均を上回ったことなどを報告している。また、2024年における世界の主要輸出国・地域では、生乳生産量は前年から横ばいだったが、出荷量の拡大に苦戦する国もあったことを報告している。EUの市場はインフレ後、成長に転じ、地政学的なリスクがあるにもかかわらず生乳価格が上昇し、乳製品価格は堅調で、乳製品市場は比較的安定していると報告している。以下に報告書の要約を紹介する。(読みやすさを考慮し、Jミルクで小見出しなどを補った。)

MMO経済委員会の第53回会合は、2025年3月31日に、以下のミルクサプライチェーンを構成する組織の専門家が参加して、ビデオ会議で開催された。

- COPA-COGECA (欧州農業組織委員会・農業協同組合委員会:生産者を代表)
- EMB (欧州酪農委員会)
- ECVC (ピア・カンペシーナの欧州組織)
- CEJA (欧州青年農業者協議会)
- EDA (欧州乳業協会:乳業者を代表)
- Eucolait (欧州乳製品輸出入・販売業者連合:乳製品貿易を代表)
- Eurocommerce (欧州商工会:小売業を代表)

会合でのプレゼンテーションと情報交換では、次の点が強調された。

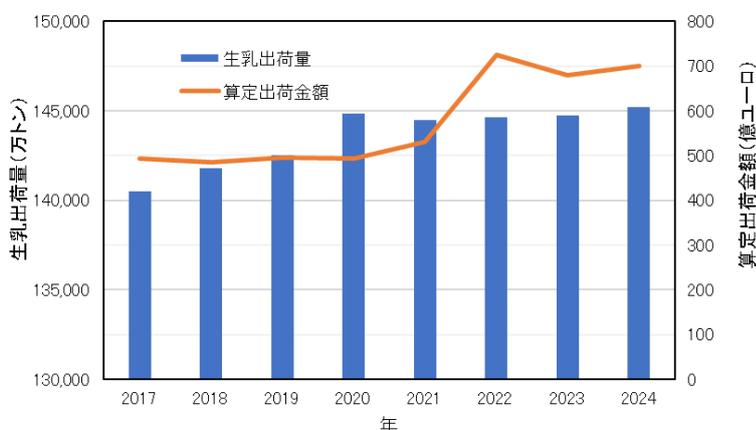
EUの2024年の生乳生産量はわずかに増加し、2025年1月はわずかに減少

EUの2024年の牛の生乳生産量は前年よりも0.3%とわずかに増加し(閏年調整済)、2025年1月の生乳生産量は前年同期に比べ

て0.3%減少した。2024年は1億4500万トン超の生乳が出荷され、算定出荷金額は700億ユーロを超えた。出荷量は東欧、フランス、イタリア、エストニアなどEU加盟国の一部の主要酪農生産国で増加したが、ドイツ、オランダ、ベルギー、アイルランドでは減少した。

2024年におけるEUの生乳生産の算定出荷金額は、2023年に比べて3.2%増加した(図1)。

図1:EUの1~12月の生乳出荷量と算定出荷金額



ルクセンブルクの数値は非公開のため、含まれていない。
出典: MMO economic board meeting report - 31 March 2025
(*1)を基にJミルク作成

2024年のEUの乳製品の生産量は、バター(-1%)、全粉乳(-2.7%)が減少したが、チーズ(+2.5%)、クリーム(+3.5%)は増加した。

1月のEUの生乳取引価格は1キロ当たり53.5ユーロセントに

EUの平均庭先(牧場出荷)乳価は、2024上半期は比較的安定していたが、下半期は上昇し、1キロ当たり約50ユーロセントを超えた後、2025年1月に2%下落し、53.5ユーロセントとなっている。1月の乳価は前年同期比で15%上昇し、この5年間の平均を25%上

回った(図2)。

2024年に集荷された生乳の3.6%が有機で、その内の77%は4か国(ドイツ、フランス、オーストリア、デンマーク)で生産された。EUの有機生乳の平均価格は1キロ当たり60.4ユーロセントであった。

飼料コスト(穀物、菜種粕、大豆粕の混合物に基づく)は過去数か月安定しており、現在は2024年1月の水準を10%下回っている。

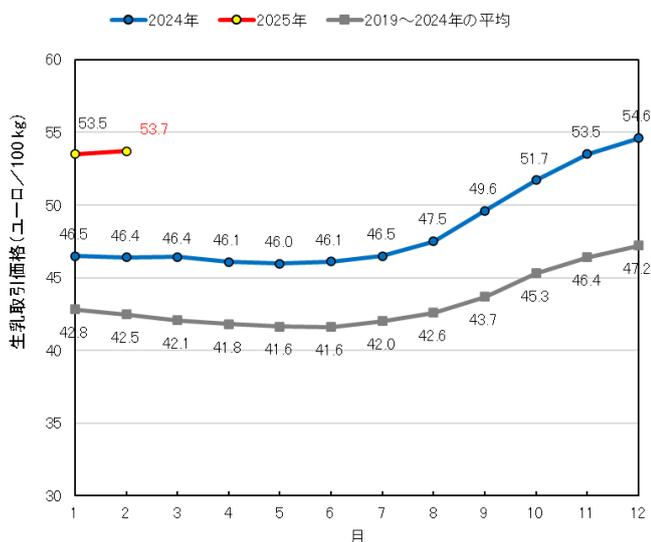
EUの平均乳製品価格は、脱脂粉乳を除きこの5年間の平均を上回る

EUの平均乳製品価格(2025年3月23日)は前年同期よりも高く、脱脂粉乳(-7.5%)を除き、この5年間の平均よりも高くなっている(表)。バターの価格(740ユーロ/100キロ)は、依然として非常に高い水準にある(5年間の平均と比べて+53%)。

なお、米国のバター、脱脂粉乳とチェダー、オセアニアの全粉乳の価格が、三大輸出国・地域の中では最も低くなっている(図3)。

供給(国内生産量+輸入量)から需要(国内消費量+輸出量)を差し引いた残余乳製品量に基づくEU在庫レベルの評価では、脱脂粉乳在庫量(9万トン)は、生産量の減少により

図2: 生乳取引価格 (EU加盟国平均)



出典: EU historical prices. Milk Market Observatory.

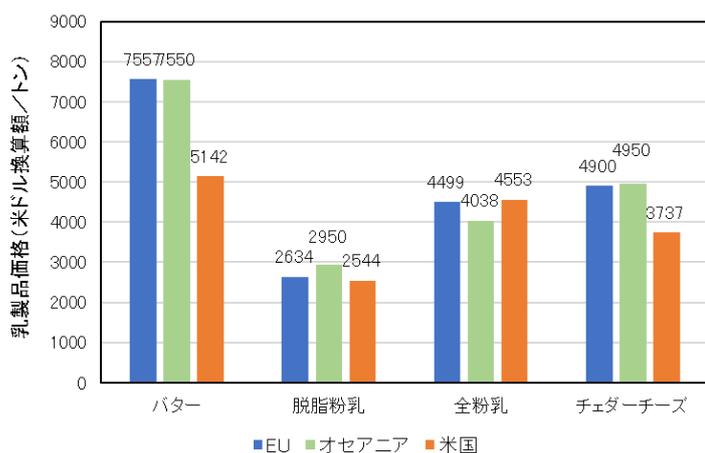
表: EU加盟国の平均乳製品価格(2025年3月23日)

	バター	脱脂粉乳	全粉乳	チーズ				ホエイパウダー
				チェダー	エダム	ゴーダ	エメンタール	
価格(ユーロ/100キロ)	740	252	438	469	488	491	620	103
価格の比較(増減%)								
1週間前	+0.2%	+0.9%	+0.4%	-0.3%	+0.9%	+0.2%	+2.8%	-0.1%
1か月前	+2.7%	-1.4%	+1.0%	-5.8%	+0.1%	-0.3%	0.0%	+0.9%
2025年初	-0.4%	-3.4%	-0.6%	+4.8%	-1.9%	-0.5%	+0.4%	+5.8%
1年前	+31.7%	+4.6%	+23.6%	+20.9%	+12.1%	+12.4%	+6.9%	+32.9%
5年間の平均	+52.6%	-7.5%	+22.2%	+24.6%	+26.1%	+24.6%	+13.9%	+12.4%

出典: MMO economic board meeting report - 31 March 2025 (*1)を基にJミルク作成

前年よりも減少した。バター在庫量(11 万トン)も、生産量の減少と堅調な需要により、前年よりも減少した。チーズの在庫量(35 万トン未満)は域内需要と輸出の好調により、2024年12月に大きく減少し、前年よりも減少した。

図3: 世界の乳製品相場(2025年3月16日)



出典: MMO economic board meeting report - 31 March 2025
(*1)を基にJミルク作成

世界の主要輸出国・地域の一部では生乳生産量が減少

世界の2024年の生乳生産量は概して横ばいだったが、一部の輸出国、特にアルゼンチン(-6.7%)とウルグアイ(-3.8%)は出荷量の拡大に苦戦している。ニュージーランドとオーストラリアは、2024年の生乳生産量は、2023年よりそれぞれ1.3%と2.4%増加している。2025年1月の生乳生産量は、米国(+0.5%)、英国(+3.4%)、ニュージーランド(+2.6%)で増加した。

世界の2024年の乳製品輸出量は、特にチーズ、クリーム、ホエイ粉末の輸出増加によって2%増加した。三大輸出国・地域(EU、ニュージーランド、米国)のシェアはわずかに減少したが、それでもなお輸出量全体の80%を占めている。EU全体の乳製品輸出は、1%減少した。

2024年のEUの乳製品輸出先の上位5か

国は、中国、英国、アルジェリア、米国、インドネシアであり、それらの国への輸出量のシェアはEUの輸出量全体の34%であった。EUからの輸出増加率が最も高かったのはフィリピン(+42%)とインドネシア(+18%)であり、減少率が最も高かったのはサウジアラビア(-14%)とマレーシア(-6%)であった。

中国の乳製品輸入は、5%減少した。世界の主要乳製品輸入国上位13か国のうち、輸入が減少したのは中国、タイ、ブラジルのみであった。

EUではインフレ後の小売販売が成長

インフレの時期を経て、食品以外の小売部門は成長を取り戻している。最近の消費者調査によると、消費者の3分の1はディスカウントストアを選び、最も便利なチャネルを通じて購入しており、持続可能性を主要な問題として挙げている。EUの消費者の5人に1人は、今後2年間で支出を増やそうとしている。

EU委員会は、Farm Accountancy Data Network (FADN)の最新のデータに基づいて、EUの酪農場の経済的概要を説明した。酪農場の構造、コスト、マージン、所得の指標、EU加盟国・地域の酪農場間の所得格差について説明された。

乳タンパク質(ホエイタンパク質及び乳タンパク質)に関する説明では、将来的に牛乳に付加価値を与える革新的な方法が紹介された。高タンパク質製品の需要は世界的に増加すると予想されており、脱脂粉乳に取って代わり、業界の利益幅が向上する可能性がある。

地政学的リスクがあるにも関わらず、生乳価格が上昇し、乳製品価格は堅調

家畜疾病の蔓延、オランダの買い取り計画、地政学的緊張、EUによる対抗措置の可能性、

ウクライナとの新たな貿易協定の影響について意見交換が行われた。全体として、地政学的なリスクがあるにもかかわらず、生乳価格が上昇し、乳製品価格は堅調であり、乳製品市場は比較的安定している。今年は、家畜疾病の蔓延、気象現象、貿易摩擦が、注視すべき重要な要素である。

参考資料:

- 1) https://agriculture.ec.europa.eu/document/download/562a88d1-4b7d-460c-8283-51b97ee9a70e_en?filename=mmo-report-2025-3-31_en.pdf

MMO economic board meeting report - 31
March 2025. European Commission.

(資料閲覧:2025年4月2日)

(担当:Jミルク 国際グループ)